

借入金管理特別会計款別一覽表

歳入

款別	区分	予		算		現		額	
		当初予算額		補正予算額	繰越事業費 繰越財源 充当額	計			
		金額	構成比			金額	構成比		
1	繰入金	19,713,915,000	46.9%	160,001,000		19,553,914,000	43.0%		
2	市債	22,321,600,000	53.1	2,920,400,000	667,500,000	25,909,500,000	57.0		
歳入合計		42,035,515,000	100.0	2,760,399,000	667,500,000	45,463,414,000	100.0		

歳出

款別	区分	予		算		現		額	
		当初予算額		補正予算額	繰越事業費 繰越額				
		金額	構成比						
1	繰出金	22,321,600,000	53.1%	2,920,400,000	667,500,000				
2	公債費	19,713,915,000	46.9	160,001,000					
歳出合計		42,035,515,000	100.0	2,760,399,000	667,500,000				

(単位 円)

調 定 額		決 算 額				不 納 欠 損 額	収入未済額		還 付 未 済 額
金 額	構成比	収入済額	構成比	調定額 対 比	予算現 額 対 比		金 額	構成比	
19,548,928,589	% 49.8	19,548,928,589	% 49.8	% 100.0	% 100.0			%	
19,701,600,000	50.2	19,701,600,000	50.2	100.0	76.0				
39,250,528,589	100.0	39,250,528,589	100.0	100.0	86.3				

(単位 円)

計		決 算 額			翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	
金 額	構成比	支 出 済 額	構成比	予算現 額 対 比		金 額	構成比
25,909,500,000	% 57.0	19,701,600,000	% 50.2	% 76.0	4,635,400,000	1,572,500,000	% 99.7
19,553,914,000	43.0	19,548,928,589	49.8	100.0		4,985,411	0.3
45,463,414,000	100.0	39,250,528,589	100.0	86.3	4,635,400,000	1,577,485,411	100.0

平成30年度（2018年度）借入金管理特別会計繰越明許費決算調書

事業名 一般会計への繰出金

一般会計の補正に伴い年度内に予算化したが、年度内執行が不可能なことから、令和元年度（2019年度）に事業費を繰り越したものである。

この繰越事業費に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりで、本繰越事業は完了した。

歳入

（単位 円）

科		目		繰越事業費 繰越財源 充当額	収入済額	支出済額への 充当額
款	項	目	節			
	2	市	債	667,500,000	551,000,000	551,000,000
	1	市	債	667,500,000	551,000,000	551,000,000
		4	土木債	11,600,000	9,800,000	9,800,000
			1 土木債	11,600,000	9,800,000	9,800,000
		6	教育債	655,900,000	541,200,000	541,200,000
			1 教育債	655,900,000	541,200,000	541,200,000
計				667,500,000	551,000,000	551,000,000

歳出

（単位 円）

科		目		予算現額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流増減額	計		
	1	繰出金		667,500,000		667,500,000	551,000,000	116,500,000
	1	市債繰出金		667,500,000		667,500,000	551,000,000	116,500,000
		1 一般会計繰出金		667,500,000		667,500,000	551,000,000	116,500,000
			28 繰出金	667,500,000		667,500,000	551,000,000	116,500,000
計				667,500,000		667,500,000	551,000,000	116,500,000

令和元年度（2019年度）借入金管理特別会計繰越明許費繰越調書

事業名 一般会計への繰出金

一般会計の補正に伴い年度内に予算化したが、年度内での事業完了が不可能なことから、事業費を繰り越したものである。

款 1 繰出金

項 1 市債繰出金

目 1 一般会計繰出金

(単位 円)

節	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
		既 収 入 財 源	未 収 入 財 源			そ の 他
			国 庫 支 出 金	都 支 出 金	市 債	
28 繰 出 金	4,635,400,000				4,635,400,000	

(単位 円)

借入金管理特別会計歳入

(予算現額) 当年度決算額
<前年度決算額>

1 繰入金

他会計繰入金	財政課	(19,553,914,000)	19,548,928,589
		<22,304,798,884>	
(1) 一般会計繰入金	11,936,258,315		
(2) 下水道事業特別会計繰入金	7,289,768,847		
(3) 土地取得事業特別会計繰入金	82,041,523		
(4) 駐車場事業特別会計繰入金	240,859,904		
各会計における公債費元金及び利子の繰出額の合計			

2 市債

市債	財政課	(25,909,500,000)	19,701,600,000
		<13,979,400,000>	
(1) 総務債	141,000,000		
(2) 民生債	231,400,000		
(3) 衛生債	2,072,300,000		
(4) 土木債	4,048,000,000		
(5) 消防債	421,700,000		
(6) 教育債	3,824,800,000		
(7) 災害復旧債	565,200,000		
(8) 臨時財政対策債	6,500,000,000		
(9) 母子・父子福祉資金貸付事業債	27,700,000		
(10) 下水道債	1,869,500,000		
借入先内訳は、87～89、540ページのとおり			

(単位 円)

借入金管理 特別会計		主要な施策の成果・事務報告書		(予算現額) 当年度決算額 <前年度決算額>	
決算額	繰入金	市債			執行率
39,250,528,589	19,548,928,589	19,701,600,000			86.3%

<p>本会計で収入した各会計の市債について、同額を各会計に繰り出すとともに、各会計の市債の元金及び利子の償還を本会計で一括して行うことで、市債管理の透明性を高めた。</p> <p>なお、一般会計の補正に伴い年度内に予算化したが、年度内での事業完了が不可能なことから、事業費を翌年度に繰り越した。また、前年度から繰り越した本事業については、計画どおり完了した。</p> <p>【繰越明許費分は570・571ページ参照】</p>		
1 繰出金	財政課	(25,909,500,000) 19,701,600,000 <13,979,400,000>
(1) 一般会計への繰出金	17,804,400,000	市債 19,701,600,000
(2) 母子・父子福祉資金特別会計への繰出金	27,700,000	うち繰越明許費分《551,000,000》
(3) 下水道事業特別会計への繰出金	1,869,500,000	
平成30年度(2018年度)繰越明許費分《551,000,000》を含む。		
令和2年度(2020年度)への繰越明許費分 4,635,400,000 を含まず。		
下水道事業特別会計が公営企業会計に移行することに伴い、出納整理期間中に借り入れた公営企業会計適用債110,200,000円分、下水道事業特別会計側の繰入金額と差異が生じる。		
2 公債費	財政課	(19,553,914,000) 19,548,928,589 <22,304,798,884>
(1) 元金		繰入金 19,548,928,589
ア 一般会計元金	11,132,550,282	
イ 下水道事業特別会計元金	6,243,545,856	
うち繰上償還分	84,252,114	
ウ 土地取得事業特別会計元金	80,972,500	
エ 駐車場事業特別会計元金	235,722,580	
(2) 利子		
ア 一般会計利子	803,681,020	
イ 一般会計一時借入金利子	27,013	
ウ 下水道事業特別会計利子	1,046,222,991	
エ 土地取得事業特別会計利子	1,069,023	
オ 駐車場事業特別会計利子	5,137,324	
現債額及び償還額は22～25ページのとおり		